

公的な仕組みや会計についてよく理解しておくことは、自分を助け、患者様の満足度向上へとつながります

お金と手続き

総じて負担する費用が高額なので、明細について細かな質問をされる患者様が多い印象です。クレジットカードが利用できるかについても、患者様にとって大切な情報です。会計時に足りなくて困ってしまうことがないように、次回の診察にかかる費用、入院費用など、事前に概算をお伝えすることも出来ます。

～患者様のお声～

保険と自費について

- それぞれの仕組みが分かりづらく曖昧
- 診察室で聞いた内容と実際の会計が違う

様々なご要望

- 領収書を再発行して欲しい
- 数年前にかかった入院についての領収書が必要だ
- この治療はしていないはずなので支払いをしたくない（明細書を見ながら）
- 数時間しか滞在していないのに金額を取るのはおかしい（差額ベッド代）

外国人の患者様 ～言葉の問題、文化の違いを理解しましょう～

- 日本の制度に関して外国語でのフォローが乏しい（助成金等の申請書類）
- 詳しい加算説明が必要（自国と日本の制度の違いを理解したい）
- 出生証明書の書き方がわからない